

音楽を愛するひとたちが、出会い、つながり、  
こころが響きあってゆたかなひとときをともにすごす...  
そんな素敵なクラシック音楽のサロンをわたしたちのまちに創りだします。  
演奏家とお客さまの出会い、ふれあい、響きあいが  
このサロンからまちへとひろがっていきますように...

asca サロンコンサート  
～このまちの響きあい～  
第10回演奏会

## 出演

笛 福原 徹 (篠笛・能管)

ピアノ 中川 俊郎

オープニング演奏：洗足池篠笛ワークショップ 笛福会

## 曲目

日本の抒情歌 篠笛とピアノによる

序の舞より 能管独奏による

インプロビゼーション 皆さまの御題による

月の光 ドビュッシー

千年の桜 福原徹 / 中川俊郎

...他

(プログラムは、当日変更になる場合がございます。)



中川 俊郎



福原 徹

福原徹 × 中川俊郎

笛とピアノ  
その 弐

春の風に響きあう

## 会場

フォルティエノビル 1F多目的ホール

入場料 1,000円

定員 40名 (要事前申込)

2026年4月18日(土)

13時30分 開場

14時00分 開演

(終演は16時頃の予定)

事前申込先 [asca-concert@mbp.nifty.com](mailto:asca-concert@mbp.nifty.com)

上記アドレスまたはQRコード (ascaホームページ) からお申し込みください。



## 出演者略歴

### 福原 徹（篠笛・能管）

邦楽囃子笛方。  
六世福原百之助（四世寶山左衛門・人間国宝）に入門、福原徹の名を許される。  
東京藝術大学音楽学部卒業。邦楽演奏会、舞台、放送などで、篠笛・能管の古典演奏活動を続ける。  
二〇二五年第一五回「徹の笛」を開催。  
平成十三年度文化庁芸術祭大賞、令和五年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。令和七年秋の褒章において、紫綬褒章を受章。  
東京藝術大学、洗足学園音楽大学、清泉女子大学等の非常勤講師を歴任。NHK文化センター講師。  
文科省検定教科書「中学器楽音楽のおくりも」の「（教育出版）著者。CD「徹の笛」「lift off」ほか。  
福原徹公式サイト <https://fukuharatoru.jp/>

### 中川 俊郎（ピアノ）

作曲家、ピアニスト。  
桐朋学園大学作曲科卒業。作曲を三善晃、ピアノを末光勝世、森安耀子各氏に師事。  
〈Music Today 82〉国際作曲コンクール第一位。  
一九八八年村松賞、二〇一〇年第二八回中島健蔵音楽賞受賞。CM音楽界においても受賞多数。  
フォンテックからCD管弦楽作品選集「沈黙の起源」、299MUSICからCD「ピアノ作品集「メッセージ／佐藤祐介×中川俊郎」をリリース。  
福原徹氏とは「洗足池春宵の響」をはじめ多くの共演歴を持つ。  
日本現代音楽協会理事、日本作曲家協議会常務理事。



### フォルティーノビル 1階多目的ホール

大田区西蒲田7-18-4

東急池上線蓮沼駅から徒歩1分

JR/東急蒲田駅西口から徒歩12分

駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用いただくか、近隣の有料駐車場のご利用をお願いいたします。

建物入場後、多目的ホールまでに階段が4.5段ほどありますので、あらかじめご承知おください。昇降に際して、必要な方はスタッフがお手伝いいたしますので、ご遠慮なくお声がけください。



主催

NPO法人大田まちづくり  
芸術支援協会 ( a s c a )

連絡先 a s c a 事務局  
03-3731-4126 [asca-office92@nifty.com](mailto:asca-office92@nifty.com)



森と池・・・自然の風景がそのまま舞台に  
「洗足池春宵の響」

「洗足池春宵の響」のひとコマ

湖面に夕闇が迫るころ、やわらかな風とともに笛の調べが流れてきます。暖かさを感じるようになった春の宵、森と池を背景にしつらえられた幽玄な舞台上に練り広げられる和の芸術を堪能してください。  
人間国宝寶山左衛門師の提唱で始まった「洗足池春宵の響」は、福原徹さんをはじめ一門の名手に引き継がれていまでは日本の邦楽を世の中に広める大切な役割をもったコンサートに発展しました。またピアニスト中川俊郎さんと福原徹さんのセッションは、洋楽と和の響きのコラボレーションが新しい音楽空間を作り出すと実感させてくれます。  
そして三十年を超えて続くこの舞台から、また人間国宝の奏でる調べが響きました。昨年ご出演の尺八善養寺恵介さんが、重要無形文化財保持者、つまり、人間国宝になりました。  
さらに、福原徹さんも、この年の紫綬褒章を受章されました。これは邦楽のユニークな企画としての「春宵の響」が、同時に優れた芸術内容をもった試みであることの証です。邦楽普及の取り組みとしての「洗足池篠笛ワークショップ「篠笛福会」のみなさんも、一緒に舞台上立つ幸せを感じておられることでしょう。  
令和八年の「春宵の響」は、「洗足池春宵の響」実行委員会と大田区の主催により、五月下旬に開催予定です。のどかな春の風の中、どうぞ一緒に和の調べに浸る幸せを味わってください。